

和光の緑と湧き水だより 会報 Verda 141 号

NPO 法人 和光・緑と湧き水の会 会報発行 2014 年 5 月号 代表理事 高橋絹世 (462-9912)
 身近な自然を知って守り伝えよう <http://wako-wakimizu.org/>

26 年	全体会	新倉ふれあいの森	白子・大坂ふれあいの森(地域の会と協力して)	樹林公園
5 月	17 日 総会と樹林公園観察会 (ドングリの森と松移植地観察) 23 日~25 日緑化まつり参加	23 日 他県より視察	モニ 1000 データ整理	保護区域 保全整備
6 月	8 日 川の一斉調査 23 日(予定) 地下鉄操車場内 湧水調査会	21 日 定期保全	5 日モニ 1000 白子湧水群 19 日大坂ふれあいの森	保護区域 保全整備

1. 第 7 回通常総会開催と樹林公園観察会 2014 年 5 月 17 日

さわやかな緑に囲まれた総合体育館会議室で、NPO 法人和光・緑と湧き水の会 第 7 回通常総会(平成 26 年 5 月 17 日(2014 年))を開きました。大変お忙しい中、松本市長、大久保教育長はじめ中蔦次長、内田課長、高橋課長補佐、神杉元県会議員、八廣園の方々、多くのご臨席をいただき、盛会のうちに開催する事が出来、大変ありがたく感謝いたします。堀議長のもとで、高橋理事による年間を通じた多岐にわたる事業が画像で報告され、各地域での活動の様子の発表も交えて、和やかな雰囲気の中、出席者皆さん楽しみながら議事が進められすべて承認されました。(出席 39 名、委任 21 名)



松本市長と共に新緑の樹林地に行く

今後の活動には、ささやかながら募金「和光の宝・緑と湧き水基金」を設け、緑地湧水地の寄付にしていく案が承認されました、一歩進めた保全へ役立てていきたいと思っております。今年度は、湧水環境調査(協働事業)も加わりました。皆さんで和光の湧水を見つめ調査を進めましょう。

総会後は、会で進めてきた樹林公園のドングリの森や幼松育成地などの観察会を開催し、松本市長にもご参加いただき好天の樹林公園を散策しました。成長し緑輝くドングリの森では、しばし森の澄んだ空気を楽しむ事が出来ました。また、松の幼樹育成地では、枯れた樹林の中に、元気な幼松が新芽を伸ばし、新と旧の交代を告げているように感じました。



大久保教育長のお話



中蔦次長のふれあいの森事業について



内田課長の協働事業のお話



神杉氏のお話



選任された堀議長



プレゼン式に報告する高橋理事



各地域の活動も同時報告



会計報告をする青木さん



渡辺さんの樹林公園案内



元気で成長した松幼樹を市長が視察



市長と樹林散策



ドングリの森木漏れ日